

## 要約

特産地鶏「青森シャモロック」のおいしさ向上のため、遺伝子解析技術によるアラキドン酸、DHAを多く含む鶏の選抜法を開発しました。

## 研究成果の概要

## 1 背景・目的

「青森シャモロック」は、これまでもイノシン酸含量等を向上させる改良に取り組んできましたが、おいしさを更に向上させるため、遺伝子解析技術を用いた改良方法を開発しました。

## 2 内容

- イノシン酸とは別にアラキドン酸というおいしさの指標に着目し、遺伝子解析によりアラキドン酸が多く含まれる遺伝子型を明らかにしました。
- 遺伝子型で選抜した「青森シャモロック」では、アラキドン酸に加えて、機能性成分であるDHAが増加しました。
- 官能評価試験においても高く評価されました。

## 3 活用等

本技術を活用し、研究所内においてアラキドン酸の多い親鶏を選抜し、アラキドン酸系統確立のための選抜を継続しています。



遺伝子型分析



官能評価試験

## 関連情報

- 遺伝子解析技術は卵用地鶏「あすなろ卵鶏」でも活用しており、たまごの風味が持続し、食味性が向上する遺伝子型を明らかにしました。